

# 世代こえ一氣につながった

8/5 海

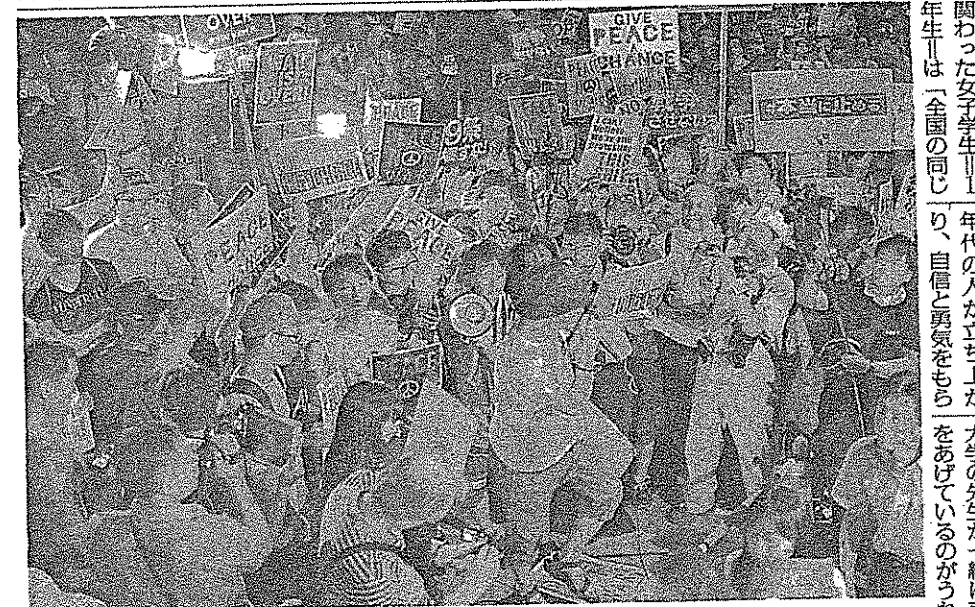
## 他大学と一緒に声

### 設立後、すぐ共同行動

「立教人の会」ポ  
同 行

「戦争法案反対」  
。国会正門前や国会  
周辺で、集会や請願デ  
モ、抗議行動を繰り広  
げた31日の一学生と学  
者の共同行動に、「安  
全保障関連法案に反対  
する立教人の会」の教  
職員や学生、卒業生、  
大学関係者らの姿があ  
りました。

「立教人の会」はこ  
の日、立教大学池袋キ  
ャンパス（東京都豊島  
区）のチャペル（立教  
学院聖徒礼拝堂）で  
「発足の祈り（設立集  
会）」を開催し、190  
人が参加しました。学  
生や教員、職員がスピ  
ーチ。立教大学チャプ  
レン堂などの「敗戦70  
年を迎えて」の呼びか  
けも紹介されました。  
呼びかけ人の一人、  
香山リカ・現代心理学  
部教授が、共同行動へ  
の参加を呼びかけ、大  
学正門前に50人以上が  
集まり、そろって共同



「憲法まもれ」「アベはやめろ」とコールする人たち=31日、国会正門前

行動に合流しました。  
同大学では、一つの  
学生団体と教職員85人  
が呼びかけ人となり、  
声明「もう二度と、学  
生たちに武器を取らせ  
ず、戦地に赴かせない  
ために、私たちは、安  
全保障関連法案を廃案  
にすることを求めま  
す」への賛同を呼びか  
けてきました。賛同者  
は短期間で688人を  
超えました。

声明は、立教大学が  
太平洋戦争中に、教育  
理念を変更して「戦争  
に協力し、多くの学生  
を戦地に送り出したと  
いう歴史」に触れつ  
つ、戦後70年間、「キリ  
ストの伝える平和に根  
ざした教育と研究を探  
究してきました」と強  
調しています。

声明への賛同を呼び  
かけている学生団体  
「平和のために行動す  
る立教大生の会（S  
PAR）」の立ち上げに

関わった女子学生「1  
年代の人が立ち上が  
る年」は「全国と同じ  
り、自信と勇気をもら  
います」と語りまし  
た。戦場に行く  
のは若い世代と未来の  
子どもたちです。当  
たり前の幸せを失いた  
くないから声をあげ続  
けます」と語りまし  
た。

共同集会の雰囲気  
に、「自分の大学や他  
大学の先生と一緒に声  
をあげているのがうれ  
しい」と笑顔です。

「立教人の会」共同  
代表の西原麻太教授  
（文学部長）は「二度と  
ないから声をあげ続け  
ます」と語りまし  
た。

31日、東京都内で行  
われた「学生と学者の  
共同行動」で、音楽家  
の坂本龍一氏のメッセ  
ージが紹介されまし  
た。

私は今回の安保法制  
によって、多くの日本  
人、特に女性のなか  
は、正面から改正する  
べきだ、解釈によ  
ることなく、解釈によ  
て憲法をなし崩しに  
ようという、クーデタ  
に近いものだと思っ  
た。

多くの人の行動が希望  
音楽家 坂本龍一氏メッセージ

多くの人、解釈によ  
ることなく、解釈によ  
て憲法をなし崩しに  
ようという、クーデタ  
に近いものだと思っ  
た。

2万5000人が「憲法守れ」  
SEALDS 国会前行動

安倍政権が成立を狙  
う戦争法案に反対し  
て、SEALDS（シ  
ールズ＝自由と民主主  
義のための学生緊急行  
動）が31日、国会正門  
前抗議行動を展開しま  
した。学生と学者の共  
同行動の一環です。夜  
が増え、2万5000人

（主催者発表）が「戦  
争法案絶対反対」「憲  
法守れ」とコールを上  
げ続けました。

学生が「自民党と公  
明党のみならず、国会  
でちゃんとした答弁も  
できないこんな法案は  
廃案しかありません。  
俺たちはマジ（本気）  
ですよ」と国会に向

けて呼びました。  
「先輩や学校の先生  
からも安保法制と国会  
前の抗議行動の話を聞  
くようになった。主権  
者として無視してい  
られない」と反立ち人  
で初めて訪れたのは、  
横浜市戸塚区の女子学  
生「1年生」。平和  
を守っていた憲法を壊  
し、戦争できる国にな  
るのは反対。東京都  
千代田区の男子高校生  
「3年生」は「どうし  
ても廃案にしたい」と  
駆けつけました。「火  
事とか、意味不明な根  
拠で強行された法案  
で、僕たちが若者が戦場  
に行くなんて嫌。反対  
し続けます」



ています。しかしそれ  
まれていることが分か  
りました。また、これ  
まで政治、憲法などに  
ついて深く考えたこと  
のなかったであろう多  
くの若い世代の人たち  
が、それらを身近に考  
え、自分の意見を述  
べ、行動に移していま  
す。これらのことが私  
にとっては唯一の希望  
です。

ないという教員の思い  
がマグマのように吹き  
あがった。学生たちが  
自分自身の課題と捉え  
ている。とてもうれし  
く頼もしい」と頼を高  
揚させて語りました。  
香山教授は「世代も  
という声がたくさん寄  
せられている」と話し  
ていました。